



神戸元町ちどいだよい



令和5年9月 第90号 神戸元町ちどい保育園

幼児クラスみんな大喜びで満喫したプール遊びは終わりましたが、日中はまだまだ「暑い！」の言葉なしでは過ごせません。乳児クラスでは水遊び続行中。幼児グループは今、箱積みには勤しんでいます。

箱集めのご協力ありがとうございます。少人数でなら結構高く積み上がっていますが、どのグループが1番高く積めるかを競うとなると、そう簡単な話ではないようです。まず、空き箱は大きさがバラバラです。1つ1つの箱に癖があって、軽く、安定感が今一つです。グループに1つのタワーを作るので、思いを合わせて協力することが必要で、他のグループに勝ちたい！という気持ちが大切です。今はまだ、試行錯誤の真っ最中。あまり興味が無かったり、負けるのが嫌だったりして意欲的でない子ども、我が我がと必死でとりあえず積みとうとする子ども、倒れたら友だちを責める子ども…。その中でも、アイデアを出し、役割分担を考え、目標に向かって進む姿も見えてきています。職員はどこまで口や手を出さずにいられるか、そして、学びや育ちを促すことができるか、思案中です。「箱積み」一つの中にも「！」「？」がたくさんあります。ぜひ、保護者の皆さんも温かく見守り、“親子で遊ぼう”当日の勝負を一緒に楽しみいただければと思います。

今月は復活「かふえ CHIDORI」や「神戸垂水ちどり（高齢者施設）訪問」（5歳児）もあり、バリアフリーについて考える機会にもなります。繋がる命の尊さや不思議さを感じてくれたらと思っています。新村 久美子

あさひぐみ



一階園庭で遊ぶことが大好きなあさひ組。そっと手を伸ばして砂を握ったり、素足で泥の上を歩いたりと全身で感触遊びを楽しんでいます♪

ひかりぐみ



着替えやおむつ交換の後には積極的にズボンを履こうとする子どもたち。“自分でしたい”という気持ちを大切にしながら見守ったり援助したりしています。

にじぐみ



色のついた氷って綺麗♪「アイスだよ～」「キラキラしてる」などと、思ったことを言葉にして感触を楽しんだり観察したりしました。

きりんグループ



箱の形や大きさの違いにも気付き、積む順番を入れ替えたりテープで箱を繋げたりして崩れにくい方法を試行錯誤しています。

ぞうグループ



集中して土粘土遊びに取り組む子どもたち。手の平で転がしてきれいな丸にしたり、平べったくしたりと自分のイメージするものを作りながら感触を楽しんでいました。

うさぎグループ



感触遊びからスライム作りに挑戦！「こんなに伸びたよ」「冷たくて気持ちい」と楽しむ子どもたちでした。ぜひお家でもやってみてください♪



9月の予定

避難訓練 1日（金） 誕生会 5日（火） 体育遊び 7日（木） 親子で遊ぼう 16日（土）
かふえ CHIDORI きりん：20日（水） ぞう：26日（火） うさぎ：29日（金）
5歳児神戸垂水ちどり訪問 22日（金） 発育測定 25日（月）～28日（木）